〈救急統計関係〉

1 救急の概要

(1) 救急出場件数及び搬送人員の状況

平成23年中における救急業務実施状況は、救急出場件数5,574件(対前年197件増、対前年比3.7%増)、搬送人員5,094人(同264人増、同5.5%増)となっています。 これは、1日平均15.3件(前年14.7件)出場し、市民の25.8人に1人が救急隊によって搬送されたことになります。

救急出場件数を事故種別ごとにみると、急病が 3,155 件で全体の 56.6%を占め、次いで一般負傷 799 件 (14.3%)、交通事故 686 件 (12.3%) の順となっています。

(2)傷病程度別搬送人員の状況

平成 23 年中の搬送人員 5,094 人のうち、入院加療を必要としない軽症が 3,270 人で全体の 64.2%を占め、次に中等症の 1,748 人 (34.3%)、重症の 47 人 (0.9%) となっています。

(3) 所要時間別搬送人員の状況

平成 23 年中の搬送人員 5,094 人の収容所要時間 (救急隊の覚知から医療機関等に収容するまでに要した時間) の状況は、20 分以上~30 分未満が 2,241 人 (44.0%) で最も多く、次に 30 分以上~60 分未満が 2,159 人 (42.4%)、10 分以上~20 分未満が 472 人 (9.3%)、60 分以上が 206 人 (4.0%)、120 分以上が 14 人 (0.3%)、10 分未満が 2 人 (0.1%未満) の順となっています。

(4) 転送回数別の状況

平成 23 年中の搬送人員 5,094 人の転送の状況は、転送なしに医療機関に収容された 救急患者は全体の 98.7%に当たる 5,027 人で、残りの 1.3%に当たる 67 人が転送され ています。転送された人員の転送回数は 1 回が 66 人、 2 回が 1 人となっています。

(5) 救急隊員の行った応急処置の状況

平成23年中に救急隊員が応急処置を行った救急患者は5,240人(搬送者5,033人、不搬送者207人)で、この救急患者に対して、延べ18,515回の応急処置を行っています。その内容は血中酸素飽和度の測定が最も多く、次いで血圧測定、心電図、酸素吸入の順となっています。

また、救急救命士による救急救命処置(特定行為)は、62人(搬送人員の1.2%)に対して行われ、処置後救急隊により医療機関に搬送(31人)、ドクターカーを経て医療機関へ搬送(16人)、または死亡により不搬送(15人)となっています。

(6) 住民に対する応急手当等の普及啓発

救急事故の覚知から救急隊が現場に到着するまでに要した時間は、平成23年中の平均で約7.0分となっています。しかし、救命率の向上を図るためには、救急隊の到着時間の短縮はもとより、救急隊が到着するまでの間に救急現場近くの住民による応急手当が適切に実施されることが重要です。

当市では救命を主眼とした応急手当の普及啓発を推進するため、平成6年6月から救命講習を実施し、平成17年6月からは自動体外式除細動器(AED)の使用方法を含めた講習内容に変更して、従来の「普通救命講習」は「普通救命講習 I (3 時間)」と「普通救命講習 II (4 時間)」に名称を変更しています。なお、「普通救命講習 II」は一定頻度で心肺停止者に対して応急手当の対応をすることが想定される方に対しての講習となっています。

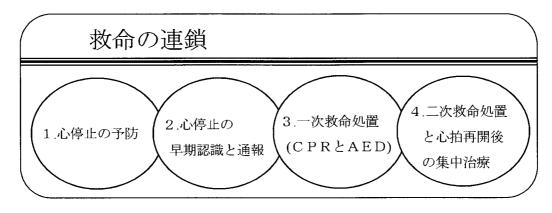
救命講習実施件数及び受講者数は「17 救命講習実施件数及び受講者数」を参照。 また、救急搬送件数の約6割が軽症となっていることから、講習会等を通じて救急 車の適正利用及び「救急安心センターおおさか」について広報を行っています。

(7)「救急安心センターおおさか」への参画

「救急安心センターおおさか」は、救急相談窓口(ダイヤル #7119)として大阪市消防局に拠点を置き、24時間365日体制で医師・看護師・相談員が医学的な見地から助言を行い、緊急性のある場合は、救急車を出場させるなど、市民に安全と安心を提供するものです。

箕面市は、平成22年12月1日から参画をしています。

参考



(日本医師会承認済み)

備考

北部地域(箕面森町及び上・下止々呂美の総称)において豊能町との「箕面市と豊能町との間における消防事務の委託に関する規約」等により豊能町消防本部が出場した件数は74件(対前年33件増、対前年比80.5%増)、搬送人員は73人(同37人増、同103.0%増)となっています。

2 救急出場状況

事故種	超別	合	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急
	1			然	難	通	災	動	般	:	損	
				災	事	事	事	競	負		行	
年別		計	災	害	故	故	故	技	傷	害	為	病
平成22	年	5, 377	16		1	698	59	41	777	32	56	2, 988
平成23年	年	5, 574	17			686	54	42	799	27	73	3, 155
増	咸	197	1		\triangle 1	△12	△5	1	22	△5	17	167

「備考」 上記以外で、「北部地域」に豊能町消防本部が、出場した救急出場件数は下表のとおりです。

平成22年	41		10	2	1	6	 2	20
平成23年	74		19	3	1	10	3	27
増 減	33		9	1	0	4	1	7

3 救急隊別出場状況

管	事故種別	合	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急
+	争 以俚/小			然	難	通	災	動	般		損	
轄	M.W. 1 E			災	事	事	事	競	負		行	
別	件数人員	計	災	害	故	故	故	技	傷	害	為	病
本	出場件数	2, 154	15			297	30	14	365	9	32	1334
署	搬送人員	1, 978	4			291	29	14	343	8	19	1231
東分署	出場件数	1, 722	1			242	21	19	228	9	22	964
署	搬送人員	1, 559				232	21	20	212	9	11	861
西公	出場件数	1, 698	1			147	3	9	206	9	19	857
分 署	搬送人員	1, 557				147	3	8	184	5	15	770
合	出場件数	5, 574	17		_	686	54	42	799	27	73	3, 155
計	搬送人員	5, 094	4			670	53	42	739	22	45	2, 862

「備考」 上記以外で、「北部地域」に豊能町消防本部が、出場した救急出場件数、搬送人員は下表のとおり

豊	出場件数	74		19	3	1	10	3	27
能町	搬送人員	73		21	3	1	9	3	25

4 月別救急出場状況 (北部地域委託分を除く)

														(十月	(20 I	<u>'''</u>
月	件人事	合	火	自	水	交	労	運	:	加	自	急	そ	Ø,)	他
	数人故			然	難	通	災	動	般		損	Ì	そ	転	医	資
	人 種 人 別			災	事	事	事	競	負		行		Ø.	院	師	材
別	員 \	計	災	害	故	故	故	技	傷	害	為	病		搬	搬	搬
													他	送	送	送
1	出場件数	501	4			50	5	2	71	1	3	310	6	49		
1	搬送人員	454	3			47	5	2	68	1	2	278		48		
2	出場件数	390				49	4	1	56	1	6	225	6	42		
4	搬送人員	359				54	4	1	51	1	4	202		42		
3	出場件数	458				53	5	3	65	4	1	260	7	60		
0	搬送人員	416				50	5	3	58	4	1	235		60		
1	出場件数	477	2			73	4	2	50	3	13	253	3	74		
4	搬送人員	443				77	4	2	46	3	7	232		72		
5	出場件数	423	3			44	5	2	68	1	6	235	4	55		
0	搬送人員	388				40	5	2	62	1	6	218		54		
6	出場件数	451				56	5	6	62	1	8	248	4	61		
ľ	搬送人員	420				57	5	6	58	1	2	230		61		
7	出場件数	456				50	2	5	75	3	11	260	1	49		
1	搬送人員	424				50	2	6	66	3	8	240		49		
8	出場件数	498	2			55	5	1	68	3	3	303	5	53		
°	搬送人員	458				56	4	1	58	2	3	281		53		
9	出場件数	421	1			41	5	3	60	3	6	241	7	54		
9	搬送人員	378				37	5	3	55	2	4	218		54		
10	出場件数	503	2			66	6	9	73		3	281	4	59		
	搬送人員	463				60	6	8	70		1	259		59		
11	出場件数	495	2			87	7	4	71	3	9	264	8	40		
	搬送人員	443	1			88	7	4	72	3	5	223		40		
12	出場件数	501	1			62	1	4	80	4	4	275	5	65		
12	搬送人員	448				54	1	4	75	1	2	246		65		
合	出場件数	5, 574	17			686	54	42	799	27	73	3155	60	661		
計	搬送人員	5, 094	4			670	53	42	739	22	45	2862		657		

5 傷病程度別搬送人員 (北部地域委託分を除く)

(平成23年中)

事故種別	合	`火	自然	水難	交通事	労災力	運動	一般	加	自損行	急	7	- 0	か	他
程度別	計	災	災害	事故	争 故	事故	競 技	負 傷	害	行為	病	その他	転院 搬送	医師 搬送	資材 搬送
死亡	29	1				1		1		5	20		1		
重 症	47				6	2		6		4	27		2		
中等症	1, 748	3			68	13	13	170	4	19	854		604		
軽 症	3, 270				596	37	29	562	18	17	1, 961		50		
その他															
合 計	5, 094	4			670	53	42	739	22	45	2, 862		657		

「備考」 1 程度別の「その他」とは傷病名がつけられないものや、その他の場所(接骨院・ 助産院)へ搬送したものをいう。

2 事故種別の「その他」欄の「その他」とは分娩・誤報・虚報をいう。

6 覚知別救急出場件数 (北部地域委託分を除く)

(平成23年中)

事故種別	合	火	自然	水難	交通事	労 災 事	運動	般	加	自損	急		その	り fl	也
覚知別	計	災	災害	事故	事故	事 故	競 技	負傷	害	行 為	病	その他	転院 搬送	医師 搬送	資材 搬送
専用電話	4, 465	15			445	49	40	715	10	52	2, 910	46	183		
加入電話	396	1			12	3	1	43	2	6	146	5	177		
駆け付け	34				2		1	11			19	1			
その他	679	1			227	2		30	15	15	80	8	301		
合 計	5, 574	17			686	54	42	799	27	73	3155	60	661		

「備考」 1 覚知別の「専用電話」は、「119番」による覚知、又「加入電話」は、消防代表電話等によるものをいう。

- 2 覚知別の「その他」とは東西分署にて覚知したもの及び箕面市立病院からの内線、 警察からの専用線によるものをいう。
- 3 事故種別の「その他」欄の「その他」とは分娩・誤報・虚報をいう。

7 年齢別搬送状況 (北部地域委託分を除く)

(平成23年中)

													(-	平成2.	7 7	
事故和	重別	合	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	の		他
	\			然	難	通	災	動	般		損		そ	#-	IE.	次
性別	[] 			災	事	事	事	競	負		行		て の	転院	医師	資材
年齢		計	災	害	故	故	故	技	傷	害	為	病	他	搬 送	搬送	搬送
- L. L. \446	男	245				9			49			100		87		
7才未満	女	184				14			33			74		63		
7才	男	117				25		5	38			32		17		
~14才	女	63				10		2	8		1	23		19		
15才	男	107				57		16	6	3		19		6		
~19才	女	75				32	1	2	8		4	26		2		
20才	男	216				115	9	6	8			68		10		
~29才	女	178				49	2		7	2	8	99		11		
30才	男	152				51	4	2	10	2	3	68		12		
~39才	女	223				36	4		14	4	3	141		21		
40才	男	172				45	10	1	12		1	88		15		
~49才	女	145	1			40	2	3	11	2	7	70		9		
50才	男	186	1			21	8	1	18	2	3	101		31		
~59才	女	167				38	2	1	20	1	3	90	,,,,	12		
60才	男	334	1			26	5	1	31	1	3	232		34		
~69才	女	323				45	1	1	58	2	5	187		24		
70才	男	989				25	4		147	2	2	665		144		
以上	女	1218	1			32	1	1	261	1	2	779		140		
小 計	男	2, 518				374	40	32	319	10	12	1, 373		356		
.1. Н	女	2, 576	2			296	13	10	420	12	33	1, 489		301		
合	計	5, 094	4			670	53	42	739	22	45	2, 862		657		

8 所要時間別搬送状況 (北部地域委託分を除く)

		_	所勢	要時間別		覚知か	ら医療機関等	に収容した剤	「要時間		
事		_	般送	人員	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分 以 上	
急			病	2, 862		162	1, 203	1363	122		12
交	通	事	故	670		110	343	195	22		
_	般	負	傷	739		61	295	337	44		2
そ	0	ク	他	823	2	139	400	264	18		
合			計	5, 094	2	472	2, 241	2, 159	206		14

9 診療科目別搬送状況 (北部地域委託分を除く)

										- 1		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	I	
科目	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
	内 科	80	56	69	52	67	76	67	82	80	75	86	74	864
	循環器科	14	3	6	7	8	10	18	9	8	9	4	13	109
	呼吸器科	6	9	5	6	9	9	2	4	7	12	5	7	81
	小児科	18	13	25	21	16	19	17	9	8	10	13	12	181
	新生児科													
	外 科	15	9	10	14	15	26	29	21	17	21	30	17	224
	整形外科	36	46	50	35	28	47	37	49	35	55	64	59	541
管	脳外科	21	19	15	25	25	14	27	19	20	22	34	28	269
E	胸部外科													
	腹部外科	1		1					1		1			4
	血管外科													-
	口腔外科						1				1			2
	小児外科			1	1		1			1				4
内	産婦人科	3	1	2	1	2	3	1	1				3	17
	泌尿器科	1	4	5		7	3	5	13	5	4	3	5	55
	皮膚科	1		1						1				3
	耳鼻咽喉科		4	4	3	1	1	3	2	2	2	6	4	32
	眼 科	1	1					1			1	1		5
	神経内科	30	10	10	14	16	18	17	15	22	13	12	17	194
	精神科	2	2	4	5	7	4	2	7	3	2	2	2	42
	その他	1	1		1	1				2				6
	内 科	48	33	37	62	41	53	43	75	36	52	46	39	565
	循環器科	34	26	30	34	19	23	26	35	31	24	26	32	340
	呼吸器科	6	10	13	16	8	9	12	11	17	9	9	6	126
	小児科	16	13	20	29	16	17	21	23	15	22	5	20	217
	新生児科			1	1				2		3		2	9
	外 科	17	8	13	6	9	6	11	13	6	11	13	1	114
	整形外科	21	21	24	38	25	26	20	14	12	20	20	24	265
管	脳外科	52	42	47	43	41	35	37	32	31	56	39	51	506
"	胸部外科					1								1
	腹部外科	1			1			1		1			1	5
	血管外科											-		
	口腔外科								1			1		2
	小児外科	2								1				3
外	産婦人科		1	1	3	3	3	1	2	3	5	4	6	32
	泌尿器科	1		,	3	6	3	2	3	1	3	1	2	25
	皮膚科						1	1				1		3
	耳鼻咽喉科	2	2	1	4	2		2		1	2	2	4	22
	眼 科	1	1	1	1					1	2		2	9
	神経内科	19	21	16	13	13	11	14	11	10	19	11	16	174
	精神科	2	3	2	3	1		6	3		6	3		29
	その他	2		2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	14
	合 計	454	359	416	443	388	420	424	458	378	463	443	448	5, 094
		L					/	-				*		

哇	\ 	·	.1.	<u> </u>		حاب	777	`G*		1		<i>7-</i>				
時	、 事		火	自	水	交	労	運	_	加	自自	急	۲	その	他	1
88	件			然	難	通	災	動	般		損		そ	転	医	資
間	数 \ 别			災	事	事	事	競	負		 行		の	院	師	材
rt. i	人	= 1	""			,	,			l .			_	搬	資	搬
別	数	計	災	害	故	故	故	技	傷	害	為	病	他	送	材	送
0~1	出場件数 搬送人員	144				10			14		1	98	_ 3			
	出場件数	127 134		-	<u> </u>	10 8			13 13		1	86		17		<u> </u>
1~2	搬送人員	122				$-\frac{\circ}{7}$			$\frac{13}{12}$	1	2	95 87		15		_
	出場件数	101	1		\vdash	6			14	1	3		2	15 11		
2~3	搬送人員	86				$\frac{3}{7}$			11		$\frac{1}{2}$			11		
3~4	出場件数	92				2			10	3		63	4	_		<u> </u>
3,04	搬送人員	77			~~	2			8			56		8		
4~5	出場件数	84				5	1		10	1	3	56		8		
	搬送人員	77				5	1		9	1	3	50		8		
5~6	出場件数	127	2			3			15		2			10		
	搬送人員	114				4			14		2			10		
6 ∼ 7	出場件数 搬送人員	157 151				14			19		3		2	9		
	出場件数	187	1			$\frac{17}{27}$			18 22		1	106		9		
7 ∼ 8	搬送人員	167	1			25			$\frac{22}{21}$		5 1	125 112		7		
	出場件数	222	1			38	4	1:		1	1	136	3	7		
8~9	搬送人員	205				35	4	1	29	1	1	127		7		
0 - 10	出場件数	341				46	7	1	55	1	3	184	3	41		
9~10	搬送人員	321				44	7	1	53	1	2			39		
10~11	出場件数	366	1			43	8	6	56		4	186		62		
10 -11	搬送人員	347	1			39	8	6	54		2	176		61		
11~12	出場件数	334				40	9	6	50		6	159	6	58		
	搬送人員	296				40	9	5	48		2	134		58		
12~13	出場件数	317	1			36	2	- 6	49	2	2	147	5	67		
	搬送人員	294	1			35	2	6	45	2	2	135		67		
13~14	出場件数搬送人員	291 267	1			34 32	3	4 5	53	****	3	156	4	33		
	出場件数	298	1			41	9	- 5 4	48 47	1	6	143 152	2	33 35		
14~15	搬送人員	269				40	- 9	4	41	1	6	133		35		
15 10	出場件数	287				43	3	5	47	1	4	144	4	36	\dashv	
15~16	搬送人員	268				43	2	5	44	1	2	135		36		—
16~17	出場件数	283	2			42	4	4	51		3	141	6	30	\dashv	
10 - 11	搬送人員	259	2			41	4	4	51		2	125		30		
17~18	出場件数	295	I	\Box		60		2	48	4	4	142	5	30		
	搬送人員	277				64		2	46	4	4	127		30		
18~19	出場件数	300	3			57			43	1	1	161	1	33		
	搬送人員	279	- 1		\dashv	54			42			150		33		
19~20	出場件数 搬送人員	270 245	1	_		41		1	41	1	2	155	2	26		
	出場件数	245 278	1		\dashv	40 27	3	1 1	37 39	1	1 2	140 170	9	26 32	\dashv	_
20~21	搬送人員	255		-		$-\frac{27}{30}$	3		33	1	1	154	2	32		
01 00	出場件数	247				14		1	30	1	6	160	1	34		\dashv
21~22	搬送人員	219				11		1	25	1	4	143		$\frac{34}{34}$	\dashv	
00 - 00	出場件数	216	1			28	1		17	3	3	135		28	\dashv	\dashv
22~23	搬送人員	195				28	1		15	3	1	119		28		\dashv
23~24	出場件数	203	1			21			25	4	3	121	5	23	\dashv	ᅦ
10 21	搬送人員	177				17			22	2	2	111		23		
合 計	出場件数	5, 574	17			686	54	42	799	27		3, 155	60	661		
H H1	搬送人員	5, 094	4			670	53	42	739	22	45	2, 862		657		

11 曜日別救急出場件数 (北部地域委託分を除く)

曜	事	合	火	自	水	交	労	運	→	加	自	急	IJ			til.
	故 種 別			然	難	通	災	動	般		損		そ	転) <u>医</u>	他資
日	件			,,,	-				<i>-</i>		,			院	師	^貝 材
	数			災	事	事	事	競	負		行		の	搬	搬	搬
別	人員	計	災	害	故	故	故	技	傷	害	為	病	他	送	送	送
	出場件数	822	1			106	8	17	129	3	7	461	6	84		
	搬送人員	759	1			108	8	16	118	3	5	417		83		
月	出場件数	822	1			95	11	1	109	4	9	474	9	109		
71	搬送人員	740				83	10	1	97	3	6	432		108		
火	出場件数	763	4			91	8	2	105	5	17	419	6	106		
	搬送人員	701	1			90	8	2	99	5	13	379		104		
水	出場件数	787	5			91	8	5	135	1	10	437	13	82		
	搬送人員	716	1			89	8	5	128	1	5	397		82		
木	出場件数	758	1			94	6	6	109	1	9	420	12	100		
	搬送人員	691				93	6	6	103	1	4	378		100		
金	出場件数	832	1			107	8	6	109	6	13	461	8	113		
ݖ	搬送人員	770				102	8	7	99	3	7	431		113		
土	出場件数	790	4			102	5	5	103	7	8	483	6	67		
	搬送人員	717	1			105	5	5	95	6	5	428		67		
合	出場件数	5, 574	17			686	54	42	799	27	73	3, 155	60	661		
計	搬送人員	5, 094	4			670	53	42	739	22	45	2, 862		657		

12 人口と救急発生件数の対比

(平成23年中)

区分	人口(人)	救 急 発 生 件 数	人口 1 万人 当 た り の	対前年対	対前年対比(%)				
年 別		76 II 90	発生件数	人口	救急件数				
平成19年	127, 582	5, 310 (37)	416. 2	100.0	105. 1				
平成20年	127, 610	4, 780 (28)	374. 6	100. 0	90.0				
平成21年	128, 952	4, 932 (26)	382. 5	101. 1	103. 2				
平成22年	129, 742	5, 418 (41)	417. 6	100. 6	109. 9				
平成23年	131, 172	5, 648 (74)	430. 6	101. 1	104. 2				

- 「備考」1 人口欄は、外国人を含む人口で、12月末現在の人口を記載。
 - 2 上記救急発生件数は「北部地域」に豊能町消防本部が出場した 救急出場件数(上記表中()書きの数字)を含む。

13 電話による医療機関の紹介状況

件 数 署 所 別	問合せ件数
本署	790
東分署	1
西分署	8

14 救急隊員の行った応急処置の状況

事故種別	対象人員	止鱼	固定	人工呼吸	心臓マッサージ	内自動	心肺蘇生	内自動	酸素吸入		会 道 確 (* 1		*3	*4	保温温	被覆			生宅豪去継売 *2	*3	ショックパンツによる血圧保持		静脈路確保(輸液)	血圧測定
急病	2, 857	17	13	1			38		565	75		1	10	18	142	4	6	1	2	3		5	27	2, 65
10 7M	138	1					15		16	15	1		6	10		3							12	11
交通事故	661	45	149						36	2					24	119								62
父世争以	26	2														7								1:
一般負傷	721	105	103				7		24	8		3	2	3	36	168	1		1	1			5	634
双貝汤	37	5					1		2	3		2	1			11							1	24
その他	794	26	36				11		269	15			3	3	28	33						2	7	499
C 0/ 16	6		1													2								:
合 計	5, 033	193	301	1			56		894	100		4	15	24	230	324	7	1	3	4		7	39	4, 40
	207	8	1				16		18	18	1	2	7	10		23							13	15

「備考」

- 各事故種別内の上段は傷病者を医療機関等へ搬送するまでの間(不搬送は除く。)に救急隊員が行った 各事故種別内の下段は不搬送のうち救急現場において救急隊員が行った応急処置件数を記載。
- 2 事故種別の「その他」とは急病・交通事故・一般負傷以外のものをいう。
- 3 処置項目の「その他」とは体位・洗浄等をいう。
- 4 処置項目の「気道確保」のうち、「*1」は経鼻エアウェイ、「*2」は異物除去、「*3」は救急救命士が 行う気道確保、「*4」は気管挿管で認定救急救命士が行う気道確保をいう。
- 5 処置項目の「在宅療法継続」の「*1」は点滴処置、「*2」は気管切開及び人工肛門、「*3」は*1、*2以 処置をいう。
- 6 処置項目の「気道確保の*3」、「除細動」及び「静脈路確保(輸液)」は救急救命士が行った特定行為。 また、「気道確保の*4」の気管挿管は認定救急救命士が行った特定行為。
- 7 薬剤投与とは、認定救命士が現場でアドレナリンを投与することをいう。
- 8 北部地域委託分を除く。

15 転送回数別搬送人員 (北部地域委託分を除く)

(平成23年中)

事故	(種別	回	数 	0回	1回	2回	合 計
急			病	2, 809	52	1	2, 862
交	通	事	故	666	4		670
	般	負	傷	731	8		739
そ	Ø)	他	821	2		823
合			計	5, 027	66	1	5, 094

「備考」 事故種別の「その他」とは急病・交通事故・一般負傷以外のものをいう。

16 救急救命士特定行為処置人数 (北部地域委託分を除く) (平成23年中)

特定行為処置人員 62 人

		済生会千里病院千里救命救急センター	10	
	救及 急び	大阪大学医学部附属病院救命救急センター	5	
	隊処	箕面市立病院	11	
特	に置よる	国立循環器病研究センター	1	
特定行為	り不 病搬			
為 後	院送 搬	その他の病院	4	
の	送	不搬送(現場で医師により死亡確認)		
搬送病院	ド及	済生会千里病院千里救命救急センター	7	62
	クび タ処	大阪大学医学部附属病院救命救急センター	1	
及 び	置	箕面市立病院	3	
不 搬 送	力後一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	国立循環器病研究センター		
送	を搬 経送			
	て 病			
	院 搬	その他の病院 	5	
	送	不搬送(現場で医師により死亡確認)	15	

「備考」 救急出場件数5,574件で、その内「心肺停止患者」は149人であった。

17 救命講習実施件数及び受講者数

(平成23年中)

	実 施 件 数	受 講 者
普通救命講習I	46 件	595 人
普通救命講習Ⅱ	1 件	8 人
上 級 救 命 講 習	1 件	30 人
合計	48件	633 人

(平成6年6月~平成23年12月)

	実施件数	受 講 者
普通救命講習(平成6年~平成16年)	517 件	9, 392 人
普 通 救 命 講 習 I (平成17年~)	409 件	6,589 人
普 通 救 命 講 習 II (平成17年~)	16 件	261 人
上級救命講習(平成7年~)	16 件	479 人
合計	958 件	16,721 人

[※] 普通救命講習は、平成17年度から普通救命講習Ⅰ及び普通救命 講習Ⅱに内容を分化されたもの。